

藤沢市教育委員会 1 月定例会会議録

日 時 2019 年（平成 31 年）1 月 16 日（水）
午後 3 時 30 分
場 所 本庁舎 3 階 3－3 会議室

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の決定
- 3 前回会議録の確認
- 4 議 事
 - (1) 議案第 3 1 号 新たな市指定重要文化財の指定について
 - (2) 議案第 3 2 号 藤沢市公民館条例施行規則の一部改正について
- 5 その他
 - (1) 平成 30 年 12 月藤沢市議会定例会の開催結果について
- 6 閉 会

出席委員

1 番 平 岩 多恵子
2 番 中 林 奈美子
3 番 大 津 邦 彦
4 番 飯 島 広 美
5 番 木 原 明 子

出席事務局職員

教育部長	村 上 孝 行	教育次長	神 原 勇 人
生涯学習部長	秋 山 曜	生涯学習部参事	須 田 泉
教育部参事	佐 藤 繁	教育指導課長	窪 島 義 浩
学校給食課長	板 垣 朋 彦	学校施設課長	山 口 秀 俊
郷土歴史課長	横 田 淳 一	学務保健課主幹	戸 田 隆 裕
教育総務課主幹	須 藤 和 久	教育指導課課長補佐	坪 谷 麻 貴
生涯学習総務課主幹	井 出 祥 子	生涯学習総務課主幹	山 口 雄 賢
生涯学習総務課 課長補佐	黒 澤 卓 司	生涯学習総務課 課長補佐	峯 千 鶴
郷土歴史課課長 補佐	田 村 敏 雄	郷土歴史課学芸員	荒 井 秀 規
書 記	鈴 木 憲二郎		

- 平岩教育長 ただいまから藤沢市教育委員会 1 月定例会を開会いたします。
÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷
- 平岩教育長 それでは、会議録署名委員を決定いたします。本日の会議録に署名する委員は、2 番・中林委員、5 番・木原委員にお願いしたいと思いますが、ご異議ありませんか。
(「異議なし」の声あり)
- 平岩教育長 それでは、本日の会議録に署名する委員は、2 番・中林委員、5 番・木原委員にお願いいたします。
÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷
- 平岩教育長 続きまして、前回会議録の確認をいたします。
何かありますか。
ないようですので、このとおり了承することにご異議ありませんか。
(「異議なし」の声あり)
- 平岩教育長 それでは、このとおり了承することといたします。
÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷
- 平岩教育長 それでは、議事に入ります。
議案第 31 号新たな市指定重要文化財の指定についてを上程いたします。
生涯学習部の説明を求めます。
- 横田郷土歴史課長 議案第 31 号新たな市指定重要文化財の指定について、ご説明申し上げます。今回、この議案を提出いたしましたのは、藤沢市文化財保護条例第 3 条第 1 項の規定により、市内に所在する文化財のうち、本市にとって重要なもの 2 件につきまして、新たに市指定重要文化財に指定し、保護を図るためでございます。なお、今回の指定候補につきましては、昨年 10 月 1 日に本市文化財保護委員会に諮問いたしまして、指定にふさわしいとの答申を受けたところでございます。
続きまして、指定物件の概要をご説明いたします。(資料参照)
指定物件 1 大庭の舟地藏伝承地は、中世城郭である大庭城の落城にまつわる伝承の舞台です。永正 9 年(1512 年)北条早雲が大庭城を攻めたとき、大庭城を守る大沼の水源について北条側に情報を漏らし、逆に口ふさぎのために殺された老婆の供養として舟地藏を建てたという神奈川県外でも有名な伝承です。大庭城落城という藤沢市の歴史的な大事件と引地川流域の水利事情という歴史、自然の 2 つの側面から重要な内容を持っています。この伝承を後世に伝えるためのその舞台の指定となります。
指定物件 2 江島縁起絵巻は、幾つかある江島縁起の中の 1 つです。既に岩本楼本「江嶋縁起」は市の指定を受けていますが、今回は江島神社が所蔵する縁起絵巻の指定となります。年代的には岩本楼本より新しいもの

ですが、作者が水戸藩お抱えの狩野派絵師と判明していることから、作成年代が特定されております。美術的にもすぐれ、また、江の島の歴史を示すものとして、市の指定文化財にふさわしいものです。

それでは、議案書を読み上げます。(議案書朗読)

平岩教育長

生涯学習部の説明が終わりました。議案第 31 号につきまして、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

特にないようですので、原案どおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

平岩教育長

それでは、議案第 31 号新たな市指定重要文化財の指定については、原案のとおり決定いたします。

×××

続きまして、議案第 32 号藤沢市公民館条例施行規則の一部改正についてを上程いたします。生涯学習部の説明を求めます。

須田生涯学習部参事

議案第 32 号藤沢市公民館条例施行規則の一部改正について、ご説明いたします。(議案書参照)

今回、この議案を提出いたしましたのは、藤沢市立藤沢公民館が複合施設内に入り、平成 31 年 4 月 1 日に供用を開始するにあたり、労働会館の使用申請及び使用許可を平成 31 年 2 月 1 日から開始することに伴い、藤沢公民館の運営方法の変更等が生じるため、公民館の使用手続きに関する規定を整備する必要によるものです。

9 ページの新旧対照表をご覧ください。改正の内容といたしましては、藤沢公民館の管理運営に関する事項と公民館の使用に関する事項の 2 点がございます。まず、藤沢公民館の管理運営に関する主な改正内容といたしましては、管理運営業務の一部を指定管理者に行わせるため、第 5 条から第 9 条まで及び第 11 条において、「教育委員会」を「教育委員会等」に改めるとともに、第 5 条、第 8 条において教育委員会の承認を得る必要がある業務については、その旨を記載しております。第 7 条は、特別の設備等の承認手続きについてでございますが、「藤沢市藤沢公民館労働会館等複合施設条例施行規則」に定めることから、公民館においても規則に定めることとし、条文を追加したものです。

2 点目の公民館の使用に関する主な改正事項につきましては、第 6 条では、公民館条例の改正に伴い、電子情報処理組織を利用した使用申請について定めたものです。第 11 条では公民館を利用する団体の登録について文言を整え、整理を行ったものです。付則につきましては、施行期日を平成 31 年 4 月 1 日とするものです。

それでは、議案書を読み上げます。(議案書朗読)

平岩教育長 生涯学習部の説明が終わりました。議案第 32 号につきまして、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

特にないようですので、原案どおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

平岩教育長 それでは、議案第 32 号藤沢市公民館条例施行規則の一部改正については、原案のとおり決定いたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

平岩教育長 次に、その他に入ります。

平成 30 年 12 月藤沢市議会定例会の開催結果について、教育部及び生涯学習部の説明を求めます。

村上教育部長 それでは、平成 30 年 12 月藤沢市議会定例会の開催結果について、教育部に関わる部分を私から報告いたします。12 月市議会定例会は、12 月 3 日から 12 月 21 日までの 19 日間で開催されました。まず、9 月藤沢市議会定例会において、決算に係る不適切な会計処理が判明したため、慎重に審査する必要があるという理由により、閉会中の継続審査となっていた決算特別委員会につきましては、12 月 3 日に開催され、平成 29 年度藤沢市一般会計決算及び介護保険事業特別会計決算については不認定、その他 8 特別会計決算については認定となりました。

次に、資料はございませんが、決算特別委員会での質疑を踏まえての平成 29 年度決算に対する各会派からの教育部に関する主な意見、要望について報告いたします。

はじめに、民主クラブでございます。給付型奨学金における奨学生に対しては、定期的な面談を通じて困りごとがないかを確認するなど、卒業までのフォローを行うこと。教育応援基金については、多くの方々に協力を得られるように今後も制度の周知を進めること。必要な医療的ケアを行うため介助員・学校看護介助員を増員すること。通学路への防犯カメラ設置について積極的な対応を行うこと。ソーシャルメディアを使った保護者への不審者情報の提供について、きめ細かなルールを設けること。薬物については、治療が必要な依存症であるという視点を教育委員会全体で共有すること。

次に、市民クラブ藤沢でございます。市内で生産された新米を学校給食用に提供することについて、市民に対してさらなる PR を行うとともに、米飯給食のさらなる拡大を行うこと。就学時検診において、聴力検査、具体的にはオージオメーターを用いたスクリーニング検査を行うこと。防犯ブザーの電池破裂事故について、他市と同様にメーカーの責任において回収・交換を行うこと。小学校の校務支援システムについて、パソ

コンの整備率を一刻も早く 100%にすること。

次に、藤沢市公明党でございます。登下校時の安全対策について、危険ブロック塀対策の強化に努めること。いじめ対策におけるスマートフォンの活用について、簡易な相談や通報を行えるアプリを使用するなどの体制を構築すること。

次に、ふじさわ湘風会でございます。プールの改修や維持管理費用を鑑みて、民間や他の公共プールの活用について、他市の動向を調査するなど、その可能性を検討すること。

次に、日本共産党藤沢市議会議員団でございます。中学生の自衛隊への職場体験はやめること。就学援助の申請用紙を全員から回収する方式に変え、また、対象項目もクラブ活動費などに拡大をすること。小学校の新入学に要する就学援助費用の前倒し支給について、生活保護基準の引き下げに伴って認定基準額を狭めることのないようにすること。中学校給食については、デリバリー方式をやめ、自校方式に切り替えること。トイレなどの教育環境整備については、計画的に整備を行うこと。マンモス校対策については、学区の見直し・学校の新設など、抜本的な対策を行うこと。各会派からの意見・要望については、以上でございます。

続きまして、12月10日に開催された「子ども文教常任委員会」について報告いたします。今回、教育部に關係する案件は、議案が1件、陳情が2件、報告案件が1件ございました。11月の教育委員会定例会でご審議の上ご決定いただきました議案第56号「藤沢市学校給食費に関する条例の一部改正について」は、子ども文教常任委員会に付託され、12月17日の本会議において可決されました。

陳情30第17号・18号の内容につきましては、それぞれ、神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求めるもの、国に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求めるものであり、いずれも趣旨了承となりました。

報告案件につきましては、報告(1)「奨学金給付事業の給付対象者の拡充について」を報告いたしました。7ページに資料がございますのでご覧ください。ここでは、1 趣旨、2 事業拡充のイメージ、3 給付対象者、4 給付人数、5 対象とする大学等、6 給付額等について、7 併給について、8 給付対象者の選考、9 藤沢型の支援について、10 国による高等教育無償化への対応について、11 事業スケジュール(案)をご報告いたしました。

次に、資料はございませんが、補正予算常任委員会について報告いたします。11月の教育委員会定例会でご審議の上ご決定いただきました議案「平成30年度藤沢市一般会計補正予算」につきましては、6月に発生した大

阪北部地震に伴い、修学旅行を延期したことによる旅行代金取消料を旅行代理店に対して支払うための補正で、12月17日の本会議において可決されました。

次に、一般質問についてでございますが、教育部に関連する質問は7人の議員からございました。質問の件名と要旨、主な質問について報告いたします。なお、後ほど生涯学習部からの報告がございますので、議員の順序が前後する場合がございますので、ご了承ください。

はじめに、民主クラブの竹村雅夫議員でございます。件名1「共に生きるまちづくりについて」の要旨2「今日の知見をふまえた薬物「依存症」対策について」では、依存症予防教育に関する教員への研修や授業のあり方についての研究についてのご質問がありました。

次に、民主クラブの清水竜太郎議員でございます。件名1「教育改革について」の要旨1「21世紀にふさわしい教育について」では、教員が授業に専念できる環境づくりについてのご質問がありました。

次に、藤沢市公明党の平川和美議員でございます。件名1「誰にも優しいまちづくりについて」の要旨1「障がい者支援について」では、医療的ケアの今後の方向性についてのご質問がありました。

次に、藤沢市公明党の阿部すみえ議員でございます。件名1「誰もが輝けるまち・ふじさわについて」の要旨1「がん患者等への支援等について」では、「がん教育」の授業を実践するための教員自身のがんに対する正しい知識の習得についてご質問がありました。

続きまして、件名2「子どもたちの未来を守るまち・ふじさわについて」の要旨1「発達障がいの相談支援について」では、発達障がいのある子どもたちが就学する上での福祉などとの切れ目のない相談支援についてのご質問がありました。

次に、市民クラブ藤沢の西 智議員でございます。件名2「子供が安心して学べる環境について」の要旨1「小中学生のかばんの重さを減らすための対応について」では、重たい荷物を持って通学することでの子供たちへの負担や影響についてご質問がありました。

次に、市民派クラブの酒井信孝議員でございます。件名2「子どもを取り巻く安全情報について」の要旨1「市境地域の情報共有について」では、隣接市と連携した防犯体制の構築についてご質問がありました。

次に、ふじさわ湘風会の堺 英明議員でございます。件名1「本市の教育行政について」の要旨1「小学校教諭における不祥事について」では、地域の方々との協力関係や地域が応援したくなるような学校づくりについてのご質問がありました。教育部に関わる部分についての報告は、以上で

ございます。

秋山生涯学習部長　それでは、平成30年12月藤沢市議会定例会の開催結果について、生涯学習部に関わる部分を私からご報告いたします。まず、資料はございませんが、決算特別委員会での質疑を踏まえての平成29年度決算に対する各会派からの生涯学習部に関する主な意見、要望について報告いたします。

はじめに、民主クラブでございます。市民会館の建替えの際は、一刻も早く整備を行い、文化の流出を食い止め、市全体の文化施策について方針を打ち出すこと。

次に、市民クラブ藤沢でございます。オリンピック・パラリンピックについて、ウェブサイトなどにより情報を共有し、気運を高める取組を積極的に行うこと。図書館で子ども司書の取組について検討すること。生涯学習推進事業については、子どもたちを対象にした事業をさらに進めるとともに、学びの第一歩は生涯学習であるという視点を推進すること。球技場など市民のスポーツ環境が不足しているので球技場を整備するよう検討すること。道祖神や地藏、庚申塚について、現状を調査し、保護策について検討すること。

次に、藤沢市公明党でございます。オリンピックチャンスを生かし、レガシーの創出などの取組を推進すること。

次に、ふじさわ湘風会でございます。東京2020大会のレガシーへ繋がるよう、江の島にある聖火台の利活用について検討すること。藤沢八部球場のスコアボード改修に伴い、スコアボードなどの部材の再利用について検討すること。

次に、日本共産党藤沢市議会議員団でございます。市民会館の再整備や市民ギャラリーの移転については、利用者の意見を聞き、住民参加で計画をつくり、住民合意で進めること。各会派からの意見・要望については、以上でございます。

14ページにお戻りいただきまして、11月の教育委員会定例会でご審議の上ご決定いただきました、議案「指定管理者の指定について（藤沢公民館・労働会館等複合施設）」につきましては、12月5日の本会議にて可決されました。12月10日に開催された子ども文教常任委員会については、生涯学習部に関する案件はございませんでした。

次に、資料はございませんが、補正予算常任委員会について報告いたします。11月の教育委員会定例会でご審議の上ご決定いただきました議案「平成30年度藤沢市一般会計補正予算」につきましては、南市民図書館及び市民ギャラリーが平成31年7月に暫定移設することに伴い、移転先施設の設計にかかる経費についての補正で、12月17日の本会議において可決され

ました。

次に、一般質問についてでございますが、生涯学習部に関連する質問は、7名の議員からございました。質問の件名と要旨、主な質問について報告いたします。

はじめに、市民クラブ藤沢の山口政哉議員でございます。件名1「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて」の要旨1「セーリングワールドカップ江の島大会を踏まえた今後の取組について」では、特に、ボランティアの人材育成やロードマップについての課題を、今後どのように活かすのかとのご質問がありました。

続きまして、要旨3「聖火リレールートについて」では、聖火リレールートに本市が選ばれることへの期待と市の思いについてのご質問がありました。

件名2「東京2020大会終了後のレガシー創出について」の要旨1「ボランティア人材の育成と大会終了後の活用方策について」では、東京2020大会にボランティアとして関わった方々の大会終了後の活躍の場についてご質問がありました。

続きまして、民主クラブの有賀正義議員でございます。件名1「魅力あるまちづくりについて」の要旨1「文化事業について」では、藤沢デザインウィークという民間が主体となった文化事業の継続について、ご質問がありました。

次に、藤沢市公明党の東木久代議員でございます。件名1「2040年へ「活力ある地域共生社会の実現」について」の要旨2「人生100年時代の生涯現役促進施策について」では、公民館におけるシニア対象講座のメニューの現状と今後についてご質問がありました。

続きまして、市民クラブ藤沢の北橋節男議員でございます。件名3「文化創出について」の要旨1「拠点としての図書館について」では、人生を豊かにする居場所としての生涯付き合える図書館についてご質問がありました。

続きまして、民主クラブの永井 譲議員でございます。件名1「公共施設の有効活用について」の要旨1「各分野の施設を有効活用するための施策について」では、青少年の学習活動を応援するための学習の場を含めた居場所づくりについてご質問がありました。

次に、日本共産党藤沢市議会議員団の土屋俊則議員でございます。件名2「地域の課題について」の要旨2「村岡地区について」では、新たな村岡公民館の建設に関する今後の進め方についてご質問がありました。

続きまして、市民クラブ藤沢の佐賀和樹議員でございます。件名2「シテ

イプロモーションについて」の要旨1「最大のシティプロモーションツール「オリンピック」の活用について」では、東京2020大会に向けた気運醸成の取組についてご質問がありました。生涯学習部に関わる部分についての報告は、以上でございます。

以上が、平成30年12月藤沢市議会定例会の開催結果についての報告でございます。

平岩教育長 教育部及び生涯学習部の説明が終わりました。ただいまの説明につきまして、ご意見・ご質問がありましたらお願いいたします。

特に何もないようですので、これで終わりいたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

平岩教育長 以上で本日予定しておりました審議する案件は、すべて終了いたしました。委員の方で前回の定例会から本日までの間で報告事項のある方はいらっしゃいますか。(なし)

それでは、次回の会議の期日を決めたいと思います。2月6日(水)午後3時から、傍聴者の定員20名、場所は本庁舎 3階 3-3会議室において開催ということでいかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

平岩教育長 それでは、次回の定例会は2月6日(水)午後3時から、傍聴者の定員は20名、場所は本庁舎 3階 3-3会議室において開催いたします。

以上で本日の日程はすべて終了いたしましたので、閉会いたします。

午後3時59分 閉会